



平成20年度 生物工学功労賞 受賞

受賞にあたって

味の素株式会社 技術特別顧問 西山 徹



今年度日本生物工学会大会において、生物工学功労賞が塩谷会長より授与されたのに際しまして、若干の所感を述べさせていただきます。はからずも、本賞の受賞の栄に浴しましたことは、身に余る光栄に存じております。これもひとえに学会、会社の先輩、同輩、後輩の皆様方のバックアップがあってこそその活動が認められたものと深く感謝いたしております。

顧みますれば、1970年代、味の素株式会社の中央研究所の一所員の時代に、本学会の会員となり、糸状菌や酵母の培養プロセスの研究について、大阪中之島の日本生命研修所で学会発表をいたしましたのが、学会への参画の端緒でした。そして、1975年から2年間、東日本支部委員として、支部長の上田清元先生のもとで活動させていただきました。当時、最若輩の委員であった私にとりまして、上田先生のご指導はもとより、先輩諸委員との学会発展のための熱い議論とが、その後の自分の人生に大きな基盤となる力を与えてくれました。特に、委員会の終了後、当時、滝野川にあった醸造試験所に行って委員各氏と日本酒を酌み交わしての議論は、格別に印象深く懐かしく思い出されます。

その後、1995年からの8年間は、学会の運営に直接携わることになりました。1995～96年と1997～98年は、それぞれ児玉会長、小林会長のもとで会計担当理事として、1999～2000年は、吉田会長のもとで副会長として、2001～2002年は、谷会長のもとで、80周年記念実行委員として活動させていただきました。いずれの任期におきましても、理事会等で、産業界の立場から率直に意見を開陳させていただき、理事の諸先生方と大いに議論をさせていただきました。とりわけ、本学会が、将来に向けて一層発展するための節目である80周年記念事業の諸施策には、必要最低限の基金が必要であり、そのための募金が重要でありました。正会員の寄金をベースとするものの、それに加えて、産業界からの寄金もまた必要でありました。谷会長とともに有力機関に出向き、お願いしてまわりましたが、幸いにも協力を賜ることが叶い、何とか目標を達成することができホッと安堵の胸をなでおろしたことも、今となっては良き思い出になっています。

さて、21世紀はバイオテクノロジーの時代と言われ、早くも8年が経過いたしました。昨今の状況は、地球環境、食糧、エネルギーなど人類の存続に関わる課題を解

決し、持続的に発展できる循環型社会への構築が必至であることを誰しもが実感せざるを得ないようになってまいりました。これらの課題を能動的に解決していくには、生物工学がきわめて重要な役割を果たすことが求められています。かような状況の中、日本生物工学会は、日本の中核としてはもちろんのこと、世界の中核として上記諸課題の解決に向けての貢献が大いに期待されています。まさに出番なのです。このような中から、より若手の学会員や女性学会員が世界を股にかけて活動、活躍そして成果を創出して、世界の先端を切り開いていくことを願ってやみません。特に、エネルギー資源小国日本においては、食糧やエネルギー資源と競合しないバイオマスからのエネルギーを創出する抜本的プロセスの開発を本学会が中心となって達成することを強く期待するものです。

私自身は、「学会と産業界はともに発展するという不即不離の関係にあることを基盤に据えて、一層の産学連携の強化に微力を尽くしていきたい。」との抱負のもとに、評議員、アドバイザー会議委員として学会の支援をしてまいりたいとの所存です。

最後に、本学会の将来を担う若手の学会員に、ほんの少し人生を先に歩んでいる一員として、一言私の人生観を申し添えます。それは、私が企業人として、味の素株式会社の「研究・開発」に40年強タッチしてきた中で形成された研究観が、発展的に人生観となったものです。

「研究はオプティミストに向いている。大小に拘わらず、成功は運・鈍・根の三位一体が必要である。」

「志とロマン、そして足跡を！」

人生は万人平等に一度であり、自分の人生は自分のものですから、「志とロマン」に向かって歩んだら、時に振り返って、自分自身の来し方「足跡」を確認することが必要だと思っています。

このことに関して、偉大な先人の名言を引用させていただきます。

「楽天家は、困難の中にチャンスを見つけ出す。悲観論者は、チャンスの中に困難を見出す。」
"A pessimist sees the difficulty in every opportunity; an optimist sees the opportunity in every difficulty." (Sir Winston Churchill)

「チャンスとは準備をした人に微笑むものだ。」
"Dans les champs de l'observation le hasard ne favorise que les esprits prepares." (Louis Pasteur)